

166億775万円に決まる

規模 平成23年度一般会計
 予算の規模は、166億775万円で、前年度当初
 予算と比較すると10・8割増と
 なりました。

歳入 市税は、今年度から
 課税させていただく都
 市計画税や、穏やかな景気回復
 により市内企業の業績回復が見
 込まれることから、対前年度比
 8・8割増の61億3685万円を
 計上しました。なお、都市計画
 税では3億3291万5千円を
 見込んでいます。また、地方交
 付税は、国の平成23年度地方財
 政対策に伴い、24億8000万
 円を計上しています。対前年度
 比では3・9割減となりました。

国庫支出金では、合併特例債
 事業である東楯戸台線の事業量
 増加および生活保護費の増加な
 どに伴い、対前年度比40・0割
 増となる26億4073万1千円
 を計上しています。

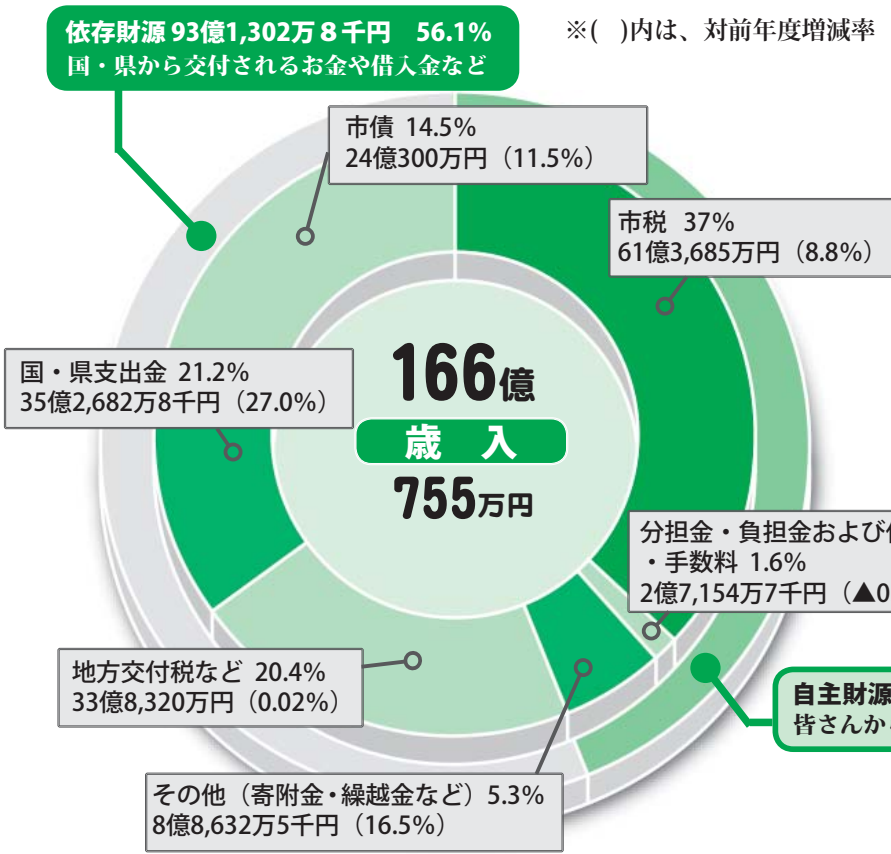
市債においては、合併特例
 債事業の事業量が増加する
 ことにより11・5割増となる
 24億300万円を計上しまし
 ました。また、財源不足を補うと
 もに事業費確保のため、市の基
 金を3億4429万8千円取り
 崩すことになりました。

歳出 人件費は、一般職員
 の採用抑制による職員

特別会計

会計名	予算額
国民健康保険	49億3,608万8千円
後期高齢者医療	2億8,289万7千円
介護保険	23億3,089万4千円
公共下水道事業	11億1,287万9千円
農業集落排水事業	5億1,040万3千円
市営分譲住宅	5,263万2千円
合計	92億2,579万3千円

一般会計 歳入



用語解説



【歳入・自主財源】

- ▼市税：市民の皆さんに納めていただく税金です(市民税、固定資産税、軽自動車税など)。
- ▼分担金・負担金：コンビニ・プラント整備事業分担金や保育所の保育料などです。
- ▼使用料・手数料：市営住宅の使用料、社会福祉施設使用料、体育施設の使用料などです。
- ▼その他：寄附金、繰入金・繰越金、その他の収入などです。この繰入金や繰越金とは、基金(貯金)の取り崩し、前年度からの繰越金です。

【歳入・依存財源】

- ▼地方交付税：標準的な財政運営に必要とされる経費(人口、面積、道路の延長などを基準に算出)に基づき、国から交付されるお金です。普通交付税と特別交付税があります。
- ▼国・県支出金：道路整備・教育施設整備などに対する国・